

平成24年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

法人管理事務運営部会

理事・事務局長・事務長・管理事務職員対象

実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所 後援 日本私立中学高等学校連合会

◆ 研究のねらい ◆

組織マネジメント能力の向上をめざして
～学校組織の効率化と人材育成・財務分析～

「現在の経営状況の正確な判断ができる」「生徒・保護者・理事・教職員それぞれのニーズを敏感に察知し、的確で迅速な対応をすることができる」「建学の精神に則った魅力的な経営企画を発信し、地域社会からの信頼を得ることができる」など、私立学校の運営・経営に求められる能力は数限りなくあります。高い評価を得ている学校には、そのような能力を持つ有能な人材が多く集まっているのではないのでしょうか。全ての教職員が高い意識の下、それぞれの役割を果たすことによって学校全体の評価を高めていくことが重要で、管理事務職員はそのための人材育成や組織マネジメントなどの責務を負っています。

今回の研修では、人材育成や組織改革の具体的なヒントとなる講演や研究発表をお聞きいただくことができるよう、魅力的な講師陣をお招きいたしました。また、財務分析のワークショップにより実務的な課題を追求し、実践に活かしていただきたいと思っております。

◆ 会 期 ◆ 平成24年8月9日（木）

◆ 会 場 ◆ 私学会館（アルカディア市ヶ谷）

◆ 募集人員 ◆ 50名（先着順）

※募集人員をこえた場合は期日前でも締め切らせていただくことがあります。

◆ 参加対象 ◆ 理事・事務局長・事務長・管理事務職員

◆ 参加費 ◆ 19,000円（昼食費・交流会費を含む）

◆ 日 程 ◆

	9	9:30	10	11	12	13	14	15	16	17
8/9 (木)		受付	開 会 式	報 告	講演Ⅰ	昼食	講演Ⅱ	ワークショップ	全体会 (交流会)	閉 会 式

◆ 持参するもの ◆

1. 自法人の決算書（「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」）直近2ヶ年度分（ワークショップで使用します。）
2. 筆記具・電卓（ワークショップで使用します。）
3. 名刺（全体会で多くの方と交換できるようご準備ください。）

- ◆ **報告** ◆ テーマ「震災時における学校対応の在り方に関する調査研究
～平成23年度文部科学省委託事業報告～」
報告者 中川 武夫（一般財団法人日本私学教育研究所 所長）

- ◆ **講演Ⅰ** ◆ 演題「私学が果たすべき役割と付加価値」

講師 杉本 哲哉（株式会社マクロミル 代表取締役会長兼社長）
1992年株式会社リクルート入社。同社にて就職情報営業部、財務部、新規事業開発室、デジタルメディア事業部などの様々な部署の経験を経て、2000年1月マクロミル・ドット・コム（現マクロミル）を設立。インターネットを利用した独自の自動調査システム【AIRs】を開発、従来の調査手法を徹底的に効率化することに成功し急成長を遂げる。設立から5年弱で東証一部へ上場を果たす。経済同友会幹事（現任）や教育問題委員会、法政大学大学院ビジネススクール客員教授（現任）、早稲田大学大学院ビジネススクール講師を務めるなど、教育にも強い関心をもち活動している。

この10年余りの間に、弊社は無名のベンチャー企業から売上げ120億円超の東証一部上場企業へと、急速な成長を遂げました。この間に私が体験したさまざまなトラブル・葛藤・決断等は、通常の社会生活だけではまず経験できないことであり、これらの中には多くの社会生活に共通する普遍的真理も相当に含んでいると感じています。この経験を、経営戦略・人材育成・組織構築・事業開発・ナレッジマネジメント・マーケティングなどを含めお伝えしたいと考えています。

- ◆ **講演Ⅱ** ◆ 演題「事務組織が輝けば、学校が輝く！
～経営者や教員に頼りにされる、輝く事務組織の創り方～」

講師 嘉村 謙一郎（コアネット教育総合研究所第二研究室 室長）
リクルートグループにて、営業職に従事。その後、銀行系シンクタンク、経営コンサルティング会社において主に組織・人事領域の各種プロジェクトや教育研修を担当。2009年、「子供たちの未来を応援する」というミッションに賛同してコアネット教育総合研究所に入社。顧客最優先をモットーに現場重視のコンサルティングサービスを日々実践中。私学各校の管理職、教員対象の研修講師、講演も数多く担当している。論文掲載 FORWARD誌「学校組織の解体新書シリーズ」ほか

私学を取り巻く経営環境がいっそう厳しさを増す中、常に多くの保護者・志願者の支持を集め続ける人気校と不人気校の格差がより鮮明になっています。伝統や過去に確立したブランドの余光ではなく、真に「輝く学校」では多くの「輝く教師」が躍動し、その背後には“輝き”を力強く支える「頼りになる管理事務組織」が存在しています。本講演では、この管理事務組織に焦点を当て、学校にも不可欠となった“変化対応”をリードする管理事務スタッフの役割拡大・変化の進め方と成功のポイントを解説します。「教職員一丸」を単なるかけ声にとどめず、教員と職員が連携して新たな教育力を創り出す活動がトレンド化していく中、「考えて、関わり合い、切磋琢磨するチーム」になるためにはどんな挑戦が必要なのでしょうか。実践事例をふまえて、未来志向で考えてみましょう。変化を創り出すためには、今ある何かを捨てる覚悟が必要です。考え、体現する意志をお持ちの皆様にお聞きいただきたいと思ひます。

- ◆ **ワークショップ** ◆ テーマ「財務管理マネジメント ～財務分析ワークショップ～」

指導講師 家坂 友幸
（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター私学情報室 副主幹）

財務の現状把握に必要な学校法人会計基準の説明と、自校の簡易財務分析の演習を行います。当日は自法人の決算書（「資金収支計算書」「消費支計算書」「貸借対照表」）を直近2ヶ年度分と電卓をお持ちください。

◆ 全体会（交流会） ◆ 分散会報告と研修会総括

一日の研修を総括し、あわせて参加者相互の交流を深め、今後のネットワークづくりに供したいと思えます。多くの方と名刺交換ができるようご準備ください。

◆ 講師・指導講師・報告者（順不同） ◆

杉 本 哲 哉（株式会社マクロミル 代表取締役会長兼社長）
嘉 村 謙一郎（コアネット教育総合研究所第二研究室 室長）
家 坂 友 幸（日本私立学校振興・共済事業団
私学経営情報センター 私学情報室 副主幹）
中 川 武 夫（一般財団法人日本私学教育研究所 所長）

◆ 専門委員・指導員（順不同） ◆

工 藤 誠 一（聖光学院中学・高等学校 理事長・校長）
森 本 純 生（高崎商科大学附属高等学校 理事長・校長）
正 村 幸 雄（学校法人鹿児島学園 理事長）
富 本 道 宣（富本教育研究所 所長）
鈴 木 秀 一（一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長）

◆ 参加申込方法 ◆

1. 別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記「申込先」にご郵送またはFAXにてお送りください。お電話での申込は受け付けません。

◆ 申込締切日 ◆ 平成24年7月20日（金）必着

※申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

◆ 申 込 先 ◆

〒102-0073
東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
「一般財団法人 日本私学教育研究所
私立学校専門研修会係」宛
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りいたしますので、指定されたコンビニエンスストアで参加費（19,000円）をお振り込みください。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管してください。

※申し込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合はお電話にてご確認ください。

◆ 参加申し込み後の注意 ◆

1. 「参加確認証」は当日受付にご提示ください。

2. 参加申込のキャンセル・ご欠席について

必ずお電話(03-3222-1621)にて「私立学校専門研修会係」までご連絡ください。

なお、参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取り扱いますのでご了承ください。

①8月6日(月) 15:00までにご連絡をいただいた場合

お振り込みいただいた参加会費は研修会終了後1ヶ月以内にご返金いたします。

ただし、事務手数料として1,000円を申し受けますのでご了承ください。

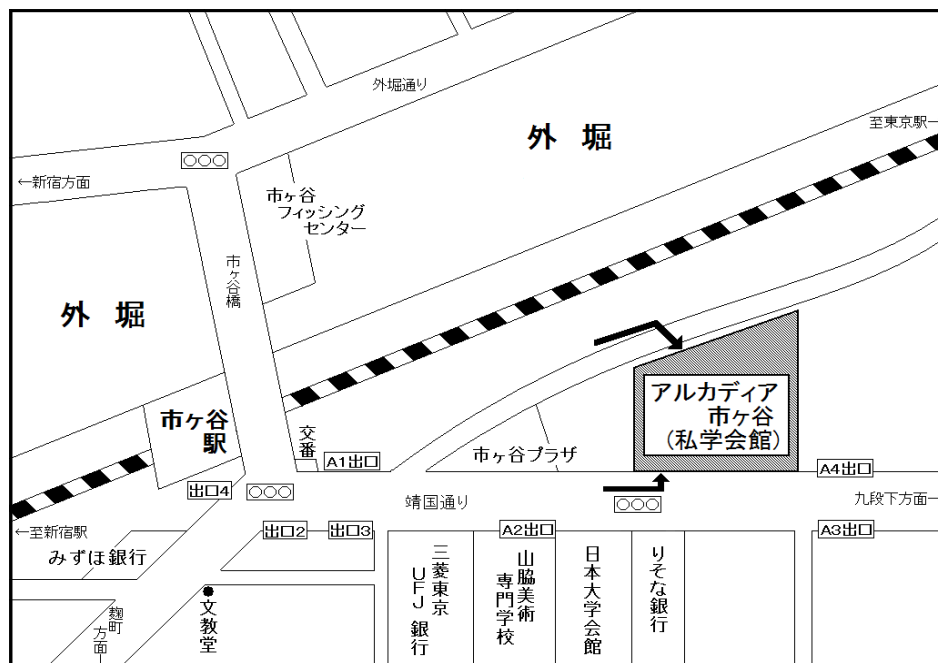
②8月6日(月) 15:00以降にご連絡をいただいた場合。または無断でご欠席の場合

いったん納入された参加費の返金はいたしかねます。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。なお、参加費のお振り込みがされていない場合でも、キャンセル料を全額申し受けますのでご注意ください。

◆ 個人情報の取り扱いについて ◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

会場「私学会館(アルカディア市ヶ谷)」案内図



「市ヶ谷駅」各出口より徒歩2～4分

- 東京メトロ 有楽町線・南北線 A1-1出口
- 都営新宿線 A1-1, A4出口
- JR総武線(中央線「四ツ谷駅」または「お茶の水駅」にて乗り換え) 4番出口

FAX番号 03-3222-1683

平成24年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会
 法人管理事務運営部会 参加申込書

平成24年 月 日

①参加者氏名	(ふりがな) _____		(男) (女)	
②学校名		③職名		
④学校住所	〒 _____ (必ずご記入ください。)			
	TEL ()	FAX ()		
⑤参加確認証送付先	〒 _____ (必ずご記入ください。)			
※上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合にご記入ください。	(受取人氏名 _____)			
⑥参加者連絡先*	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。			
⑦ワークショップでは自校の決算書をご持参いただき、実際の数字を使って計算し、財務分析を行います。指導方法の参考にいたしますので、ご自身の「学校法人会計基準」の理解度について、該当する番号に○をご記入ください。 あまりわかっていない 少々わかる ふつうにわかる かなりわかる 全てわかる 理解度 1 2 3 4 5				
⑧講演内容のための基礎資料等、研修会運営の参考資料とさせていただきます。貴校・貴職について(1)・(2)は該当する数字に○をつけ、(3)・(4)は人数をご記入ください。				
(1)法人種	1. 文部科学大臣所轄法人 2. 都道府県知事所轄法人			
(2)職域	1. 法人事務 2. 中高事務 3. 法人事務・中高事務兼務			
	4. その他 ()			
(3)生徒等数	中高生徒数	人	法人併設校児童・生徒・学生等総数	人
(4)職員数	中高教員数	人	中高事務職員数	人
			法人事務職員数	人
(5)組織マネジメントにおける問題点や質問など、講演Ⅱでお聞きになりたいことをご記入ください。				
⑨通信欄				

※ 郵送、FAXでお申し込みください。
 ※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号
 (研究所記入欄)